

# GEOINT Community Week 2016 参加報告

2016年11月21日



葛岡 成樹



© USGIF

## 目次

概要 :	1
感想 :	2
主なプレゼンテーションとトピックス :	2
ちょっと一言.....	2

### 概要 :

米国地理空間イテリジェンス財団(UNITED STATES GEOSPATIAL INTELLIGENCE FOUNDATION: USGIF<sup>1</sup>)が主催する GEOINT Community Week 2016 が2016年11月14日から18日までの間、米国ワシントン DC 周辺で開催された。このうち筆者は14日(月)に開催された Small Satellites Workshop (Unclassified)と15日(火)に開催された YPG Presents: GEOINT Workforce and Emerging Technology Workshop および GEOINteraction Tuesday に出席したので報告する。このうち Small Satellites Workshop (Unclassified) はまさに NGA の本部で開催された。

なおこの週にはこのほかに Small Satellites Workshop (Classified)や NGA Tech Showcase East といった興味深いイベントが開催されたが、いずれも米国防衛安全保障のクリアランスを所持していないと参加できない。このため、クリアランス不要なイベントのみの参加となった。

毎年春に開催されている GEOINT が総花的・大規模化したのにもない、この GEOINT Community Week は、もっと技術的・政策的に専門的な話をする機会として設定されたようだ。今回 Small Satellites Workshop (Unclassified)には、米国の防衛・インテリジェンス関連企業などから300人程度参加した。オーストラリアなどの政府・企業関連からの出席はあったが、それ以外の参加国としては日本のみであったようだ。

<sup>1</sup> USGIF は National Geospatial-Intelligence Agency (NGA: 国家地理空間情報局)などを主な顧客とする防衛安全保障向け企業団体

## 感想：

衛星による地球観測最大の顧客である防衛安全保障、さらにその中心である NGA で開催されるシンポジウムということで、小型衛星と言っても防衛安全保障(インテリジェンス)利用、しかもそのビジネスの話のみであった。ちょうど Digital Globe 社の WorldView-4 がイベント直前に打上成功、9 月に打上げた BlackSky Global の Pathfinder-1 がワークショップ当日に初画像発表というタイミングでの開催となった。小型衛星運用会社は、TerraBella, Planet(旧 Planet Labs), BlackSky Global (SpaceFlight Industries)が中心となって議論が進んでいた。Hera, UrtheCast もこれら先行組を追いかけてはいるが、このワークショップに限っては存在感が見えなかった。

<< 以下省略 >>

## 主なプレゼンテーションとトピックス：

<< 以下省略 >>

## ちょっと一言

ワークショップの開催は大統領選挙でトランプ氏が勝利した翌週であったため、あちこちで今後新政権が衛星ビジネスに与える影響について質問・噂



講演する NGA 長官

©USIGF

が飛び交っていた。講演の中で質問された NGA 長官 Mr. Robert Cardillo は、現在政府が移行中 (transition) のさなかであり状況は不透明だが、予算は据え置き、安定的な継続を望む (flat budget, hoping stable) とだけ答えた。

一方イベント直後、NGA や GEOINT の父とも言われる Clapper 閣下が現職の国家インテリジェンス長官を辞任するとの報が流れた。今後米国の防衛安全保障、とくにインテリジェンスにおける衛星利用は、政治との関係が切り離せない。

本報告書へのお問い合わせは：



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク

<http://sat-biznet.com>

葛岡 成樹

<http://sat-biznet.com/contact-us/>



ユーロコンサル日本事務所

<http://www.euroconsult-ec.com>

葛岡 成樹